



## 2026年4月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年12月5日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド

上場取引所 東

コード番号 2910 URL <https://www.rockfield.co.jp>

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 古塚 孝志

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員管理本部本部長 （氏名） 新部 雅彦 TEL 078-435-2800

半期報告書提出予定日 2025年12月10日 配当支払開始予定日 2026年1月16日

決算説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年4月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年5月1日～2025年10月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期中間期	25,063	△0.9	84	△86.8	109	△83.9	△100	—
2025年4月期中間期	25,301	0.8	638	△24.0	684	△22.1	110	△80.5

（注）包括利益 2026年4月期中間期 △2百万円（－％） 2025年4月期中間期 108百万円（△83.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年4月期中間期	△3.84	—
2025年4月期中間期	4.24	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年4月期中間期	34,861	28,554	81.9	1,092.35
2025年4月期	35,308	28,908	81.9	1,106.30

（参考）自己資本 2026年4月期中間期 28,554百万円 2025年4月期 28,908百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	9.00	—	14.00	23.00
2026年4月期	—	9.00			
2026年4月期（予想）			—	15.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,924	△0.5	378	△69.5	415	△68.1	59	△81.8	2.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年4月期中間期	26,788,748株	2025年4月期	26,778,748株
2026年4月期中間期	648,046株	2025年4月期	657,684株
2026年4月期中間期	26,135,254株	2025年4月期中間期	26,126,949株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は2025年12月8日 (月) に機関投資家及びアナリスト向けWEB決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、本日 (2025年12月5日) TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年5月1日～2025年10月31日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の関税政策の影響や金融・資本市場の変動等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

中食・惣菜業界におきましては、原材料価格や人件費の上昇に加え、物価高騰による消費者の節約志向が継続しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループでは、これまでとは異なるマーケットでの新たな顧客づくりのため、新ブランド「Umi & Yama Kitchen」の1号店をグランフロント大阪（大阪市）に出店いたしました。また、既存ブランドでは「R F 1」3店舗、「グリーン・グルメ」1店舗、「神戸コロッケ」1店舗を新規出店いたしました。

しかし、首都圏の店舗は概ね好調に推移したものの、消費者の節約志向の影響が継続している地方都市の店舗では来店客数が減少しました。加えて、設備投資における想定以上のコスト上昇や、賃金水準の引き上げに伴う人件費の増加も影響し、当中間連結会計期間の売上高は25,063百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は84百万円（前年同期比86.8%減）、経常利益は109百万円（前年同期比83.9%減）となりました。また、固定資産の減損損失135百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純損失は100百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益110百万円）となりました。

今後は、新ブランドを中心とした異なるマーケットでの新たな顧客づくりと既存ブランドの来店客数増に向けた情報発信等を行い、売上拡大を図ります。

業態別の売上は次のとおりであります。

業態		2025年4月期 中間連結会計期間		2026年4月期 中間連結会計期間		対前年 同期比
		売上	構成比	売上	構成比	
R F 1		百万円	%	百万円	%	%
	サラダ	8,259	32.6	8,136	32.5	98.5
	フライ	3,100	12.3	3,106	12.4	100.2
	その他惣菜	3,995	15.8	4,163	16.6	104.2
	小計	15,354	60.7	15,406	61.5	100.3
グリーン・グルメ		5,086	20.1	4,817	19.2	94.7
いとはん		1,828	7.3	1,830	7.3	100.1
神戸コロッケ		1,468	5.8	1,449	5.8	98.7
融合		462	1.8	468	1.9	101.3
ベジテリア		466	1.8	439	1.8	94.2
外販（卸）		353	1.4	414	1.6	117.0
その他		281	1.1	237	0.9	84.5
合計		25,301	100.0	25,063	100.0	99.1

なお、当社グループは惣菜事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて446百万円減少し、34,861百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,068百万円、売掛金の増加221百万円、棚卸資産の増加228百万円等による流動資産の減少460百万円及び、有形固定資産の増加1百万円、無形固定資産の減少20百万円、投資その他の資産の増加32百万円による固定資産の増加14百万円によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて93百万円減少し、6,306百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少175百万円、買掛金の増加55百万円、長期借入金の減少50百万円、ポイント引当金の増加33百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて353百万円減少し、28,554百万円となりました。これは主に、配当原資の取崩しによる利益剰余金の減少365百万円、親会社株主に帰属する中間純損失による利益剰余金の減少100百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は81.9%、1株当たり純資産額は1,092円35銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月期の業績予想につきましては、当中間連結会計期間までの業績および最近の業績動向を踏まえ、2025年6月10日に公表いたしました連結業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日（2025年12月5日）公表いたしました「2026年4月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (2025年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,596	12,527
売掛金	3,909	4,131
製品	68	78
仕掛品	190	349
原材料及び貯蔵品	758	817
その他	262	420
流動資産合計	18,786	18,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,597	8,389
土地	2,974	2,974
その他（純額）	2,442	2,652
有形固定資産合計	14,014	14,016
無形固定資産		
その他	639	619
無形固定資産合計	639	619
投資その他の資産		
その他	1,891	1,923
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	1,867	1,900
固定資産合計	16,521	16,535
資産合計	35,308	34,861
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,258	1,313
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	133	140
賞与引当金	805	629
ポイント引当金	159	192
その他	3,069	3,127
流動負債合計	5,526	5,503
固定負債		
長期借入金	275	225
その他	597	577
固定負債合計	872	802
負債合計	6,399	6,306

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (2025年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,888	5,889
利益剰余金	18,100	17,633
自己株式	△928	△915
株主資本合計	28,603	28,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	308
為替換算調整勘定	82	94
その他の包括利益累計額合計	305	402
純資産合計	28,908	28,554
負債純資産合計	35,308	34,861

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
売上高	25,301	25,063
売上原価	10,678	10,728
売上総利益	14,623	14,335
販売費及び一般管理費	13,984	14,250
営業利益	638	84
営業外収益		
受取配当金	6	8
保険配当金	12	20
その他	31	12
営業外収益合計	50	41
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	0	12
その他	2	1
営業外費用合計	4	15
経常利益	684	109
特別損失		
減損損失	—	135
特別功労金	500	—
特別損失合計	500	135
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	184	△25
法人税等	73	74
中間純利益又は中間純損失(△)	110	△100
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	110	△100



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	110	△100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	85
為替換算調整勘定	△1	12
その他の包括利益合計	△2	97
中間包括利益	108	△2
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	108	△2
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	184	△25
減価償却費	845	920
賞与引当金の増減額(△は減少)	△163	△175
ポイント引当金の増減額(△は減少)	53	33
受取利息及び受取配当金	△6	△8
支払利息	1	1
減損損失	—	135
売上債権の増減額(△は増加)	△115	△221
棚卸資産の増減額(△は増加)	△202	△228
仕入債務の増減額(△は減少)	70	55
その他	△2	△58
小計	664	427
利息及び配当金の受取額	6	8
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△359	△29
営業活動によるキャッシュ・フロー	310	405
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21	△21
定期預金の払戻による収入	1	1
有形固定資産の取得による支出	△519	△699
無形固定資産の取得による支出	△159	△121
長期前払費用の取得による支出	△25	△43
差入保証金の差入による支出	△18	△22
差入保証金の回収による収入	2	9
その他	△0	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△741	△918
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△150	△50
リース債務の返済による支出	△139	△166
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△365	△366
財務活動によるキャッシュ・フロー	△655	△583
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,087	△1,088
現金及び現金同等物の期首残高	13,764	13,195
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,676	12,106

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。